



大田区立小池小学校 学校だより

明るいまいさつ
心をこめて

<https://www.ota-school.ed.jp/koike-es/>

夏休みにはぜひ、「体験活動」を！

副校長 神戸 大石

あと1ヵ月で1学期が終わります。こどもたちは学習を通して「できた!」や「分かった!」という実感を積み重ねて大きく成長したと思います。

7月は学習のまとめの期間です。基礎学力の定着とともに、1学期に取り組んだ学習の中で「もっと知りたい」や「もっと学びたい」や「なぜだろう」を振り返り、夏休みにつなげていくまとめをしていきます。

1学期に興味・関心をもって学んだことを広げて、深めていく絶好の機会が「体験活動」です。夏休みに行う「体験活動」の意義は二つあります。一つ目は、本物に触れることです。教科書で習得したことが「体験活動」と結びつくとき、生きた知識として蓄積され学びが広がります。二つに目は「人との関わり」です。参加する講座のゲストティーチャーや普段接することがない他地域の児童との交流により、様々な考えに触れ、自身の考えを深められます。

私は小学校の頃、授業で理科を学び、次のような体験によって、学習の幅が広がり、「理科が大好き」という実感につながりました。

小学生の夏休み、祖父の家を訪れ、近くの山林でカブトムシを取って観察しました。クヌギの木の樹液に群がるカブトムシを見て、わくわくしました。つかまえて、虫籠の中で、色や形、大きさ等を観察しました。幼虫からさなぎ、成虫へと過程を見ることができ、立派な成虫になったときの感激は大きかったです。

次に、宇宙のシンポジウムに参加したことも記憶に残っています。専門家や様々な地域の小学生が集い、「宇宙」について議論しました。他校の友達の発表を聞いて、「同じ小学生なのに、～のことも分かるのか」と感じました。会の後、互いに手紙のやり取りをする友達ができました。私も彼らのようにもっと深く学んで、宇宙のことを多く知りたいと関心が高まりました。

小学生の頃の体験活動は、教科書での学びを大きく広げてくれます。また、人との関わりの中で、学習の楽しさを知り、もっと深く知ろうと意欲を高めることができます。

まとまった時間が取れる夏休みを絶好の機会として、ぜひご家庭でも様々な体験活動に参加させていただければと思います。机の上だけでは得られない生きた学びがこどもたちを一回り大きく成長させてくれるはずです。夏休み後も、より逞しく成長したこどもたちと再び会えることを楽しみにしています。

※スクールカウンセラー相談日

隠村 美子 7日(火) 14日(火)
山本 有見子 9日(木) 16日(木)



七月の行事予定



日	曜	行事予定
1	水	短縮時程 午前授業(校内研究会のため)
2	木	社会科見学(3年)
3	金	朝のなかよしタイム 保護者会(1・2・3年)
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会 保護者会(4・5・6年) 町たんけん(2年) スーパーマーケット見学(3-3, 3-4)
7	火	昼のなかよしタイム
8	水	児童集会 クラブ活動 町たんけん(2年) スーパーマーケット見学(3-1, 3-2)
9	木	避難訓練(集団下校)
10	金	安全指導
11	土	
12	日	
13	月	放送朝会
14	火	
15	水	音楽朝会
16	木	給食終
17	金	給食なし時程 終業式 大掃除
18	土	
19	日	
20	月	海の日
21	火	夏季休業日始
22	水	夏季水泳①
23	木	夏季水泳② 夏休み小池クラブ
24	金	夏季水泳③ 夏休み小池クラブ
25	土	
26	日	
27	月	夏季水泳④ 夏休み小池クラブ
28	火	夏季水泳⑤
29	水	
30	木	
31	金	